

# ハローワーク加世田 就職支援業務報告（令和2年度）

## 1 所長による分析（業務運営の総括）

### （1）特に重点的に取り組んだ事項

#### ① 各指標に対する取組

当所では、就職件数、充足件数の目標達成を最重要と考え、特に紹介件数の確保を重点的に進めることとし、雇用保険受給者への早期再就職支援や、求人者・求職者のマッチング強化を推進する求職者担当者制などの取組を行った結果、就職件数、早期再就職件数、ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代（35歳～54歳）の不安定就労者・無業者の件数は年間目標を達成しました。

また、求人者に対して、パート求人などの正社員求人への切り替えを依頼して正社員求人の確保を積極的に働きかけるとともに、求人条件の緩和などを依頼し、求職者に分かりやすく応募しやすい求人票の作成に努めたほか、求人者担当者制による求人者・求職者のマッチングなどの取組を行った結果、充足件数は年間目標を達成しましたが、正社員求人とパート求人を並行して提出している事業所も多いことから、正社員求人数、正社員就職件数は目標達成にやや至りませんでした。

#### ② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、労働局の実施する職業相談技法の向上のためのキャリアコンサルティング研修に職業紹介部門の若手職員を送り出したほか、所内研修として全職員・相談員を対象にして経験豊富な再任用職員によりPDCAサイクルの円滑な運営を行うための研修を実施しました。

また、管内事業所で就労する外国人労働者も増加傾向にあることから、外国人労働者雇用管理等に係る制度理解のため、労働局が実施した「外国人雇用管理セミナー」の伝達研修も実施しました。

### （2）サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染症による感染拡大防止のための「密を避ける」取組として、雇用保険受給者が失業認定で来所する予定日前に、事前におすすみ求人などのマッチング強化を図り、所定認定日における職業相談時間を効率的に運用しました。

また、失業認定日において職業相談を十分に行えるように、11月から来所時間の設定を変更して相談窓口が混雑しないようにした結果、ほとんどの方が職業相談を受けて帰る状況となり、総合受付窓口も利用者が滞留しないよう、受付対応の職員を増員して体制を強化しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中ではありますが、令和2年度において正社員求人数及び正社員就職件数の目標を達成することができなかったことから、昨年度の上半期に新型コロナウイルス感染症拡大により実施できなかった事業所訪問を、令和3年度においては職員の専門性向上のためにも積極的に実施することとしています。

当所では、全求人のうちパートタイム求人及び臨時求人の割合が4割を占めており、離職者の再就職を促進するため、求人の総数確保とともに積極的な正社員求人の確保及び求人内容の充実を図ることが喫緊の課題となっています。

併せて事業所情報の収集、安定所の実施する各種サービスの周知並びに事業所における雇用管理改善の取組を推進・支援することでハローワークとの信頼関係を構築し、利用促進を図ってまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	紹介率	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の不安定就労者・無業者の件数	正社員求人数	正社員就職件数		
実績	1,560	1,396	467	93.9%	100	3,052	676		
目標	1,548	1,336	418	100.3%	70	3,060	720		
目標達成率	100%	104%	111%	93%	142%	99%	93%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率